



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年7月30日

会社名 株式会社リ - ガルコ - ポレ - ション （コード番号：7938 登録銘柄）  
（URL <http://www.regal.co.jp>）

代表者 役職名 代表取締役社長  
氏名 伊藤 利男

問い合わせ先 責任者役職名 取締役・管理副本部長  
氏名 飯嶋 正明 （Tel : ( 0 3 ) 4 5 5 5 - 5 0 0 5）

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(内容)

デリバティブ取引、たな卸資産の評価、貸倒引当金、未実現利益のそれぞれについては、一部簡便な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無

「売上」を除く「四半期財務・業績の概況」は当四半期より開示を行っているため、前年同四半期実績および増減率につきましては記載しておりません。

2. 平成17年3月期第1四半期業績の概況（平成16年4月1日 ~ 平成16年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第1四半期	7,824 ( 0.2)	84	103	146
16年3月期第1四半期	7,840			
(参考)16年3月期	38,214	971	818	366

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	4 79	
16年3月期第1四半期		
(参考)16年3月期	12 03	

(注)売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期のが国経済は、引き続き景気回復の基調にあるものの、雇用情勢や社会保険制度などに対する先行き不安もあり、個人消費は本格的な回復までには至りませんでした。

このような状況下、当社グループは、新素材を採用した高機能商品を開発することによりブランド価値をさらに向上させるとともに、顧客のニーズに応じた商品開発に取り組むなど取引先とのパートナーシップ構築にも注力してまいりました。また、ファッション専門誌や他の広告媒体を活用して、新形態の店舗や各種商品を紹介するなど販売促進にも積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期の売上高は78億2千4百万円(前年同四半期比0.2%減)となりました。

なお、当社グループの第1四半期の売上高は、従来、各四半期のうちでもっとも小さい構成比になっております。(参考：16年3月期の売上高のうち第1四半期の売上高の割合は20.5%)

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期 16年3月期第1四半期	34,051	6,985	20.5	229 01
(参考)16年3月期	34,122	7,130	20.9	233 74

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期 16年3月期第1四半期	971	77	55	3,371
(参考)16年3月期	1,349	295	927	2,533

## [ 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 ]

## 財政状態の変動状況

当第1四半期における総資産は34,051百万円(前連結会計年度末比71百万円減)、負債合計27,064百万円(前連結会計年度末比73百万円増)となり、資本合計は6,985百万円(前連結会計年度末比144百万円減)となりました。

## キャッシュ・フローの状況

当四半期の連結キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

第1四半期において営業活動の結果増加した資金は971百万円となりました。

これは主に、「売上債権の減少」等によるものであります。

## (投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において投資活動の結果使用した資金は77百万円となりました。

これは主に、「有形固定資産の取得による支出」等によるものであります。

## (財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において財務活動の結果使用した資金は55百万円となりました。

これは主に、「長期借入金の返済による支出」等によるものであります。

この結果、「現金及び現金同等物の期末残高」は3,371百万円(前連結会計年度末比837百万円増)となりました。

## 3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	17,800	200	50
通期	38,600	1,400	600

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 19円 67銭

## [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

平成17年3月期の業績予想につきましては、前回公表(平成16年5月21日付)いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお上記の予想は、本資料発表現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1 現金及び預金	4,231	3,583
2 受取手形及び売掛金	6,191	7,757
3 たな卸資産	8,519	8,611
4 繰延税金資産	200	200
5 その他	1,137	482
貸倒引当金	555	555
流動資産合計	19,724	20,080
固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 土地	2,896	2,896
(2) その他	1,953	1,952
有形固定資産合計	4,849	4,848
2 無形固定資産	27	28
3 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	5,042	5,008
(2) 破産更正債権	457	457
(3) 繰延税金資産	1,942	1,932
(4) その他	2,460	2,220
貸倒引当金	453	453
投資その他の資産合計	9,448	9,165
固定資産合計	14,326	14,042
資産合計	34,051	34,122

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(負債の部)		
流動負債		
1 支払手形及び買掛金	7,882	8,290
2 短期借入金	8,291	8,121
3 賞与引当金	511	286
4 その他	2,169	1,868
流動負債合計	18,854	18,566
固定負債		
1 長期借入金	2,193	2,418
2 退職給付引当金	4,713	4,704
3 役員退職慰労引当金	116	115
4 再評価に係る繰延税金負債	960	960
5 その他	226	226
固定負債合計	8,209	8,424
負債合計	27,064	26,990
(少数株主持分)		
少数株主持分	1	1
(資本の部)		
資本金	5,355	5,355
資本剰余金	2,701	2,701
利益剰余金	2,905	2,758
土地再評価差額金	1,440	1,440
その他有価証券評価差額金	644	642
自己株式	250	249
資本合計	6,985	7,130
負債、少数株主持分及び資本合計	34,051	34,122

## 2. (要約)連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
売上高	7,824	38,214
売上原価	4,828	24,840
売上総利益	2,995	13,373
販売費及び一般管理費	3,080	12,402
1 荷造運送費	277	1,181
2 広告宣伝費	183	1,013
3 ロイヤリティ	131	662
4 給料・手当	1,094	4,534
5 賞与引当金繰入額	156	196
6 退職給付引当金繰入額	65	334
7 法定福利費	138	604
8 賃借料	348	1,300
9 減価償却費	57	238
10 その他	627	2,334
営業利益又は営業損失( )	84	971
営業外収益	74	289
1 受取利息	0	3
2 受取配当金	1	8
3 持分法投資利益	54	183
4 雑収入	17	94
営業外費用	93	442
1 支払利息	62	263
2 受取手形売却損	1	27
3 売上割引	20	63
4 雑支出	8	87
経常利益又は経常損失( )	103	818
特別利益	-	166
特別損失	-	145
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期(当期)純損失( )	103	838
法人税、住民税及び事業税	43	36
法人税等調整額	-	435
少数株主利益	0	0
四半期(当期)純利益又は四半期(当期)純損失( )	146	366

3.(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

区 分	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	103	838
2 減価償却費	59	247
3 無形固定資産償却額	-	16
4 長期前払費用償却額	10	60
5 貸倒引当金の減少額	-	216
6 賞与引当金の増加額	225	10
7 退職給付引当金の増加額	10	64
8 受取利息及び受取配当金	2	12
9 支払利息	62	263
10 有形固定資産除却損	-	29
11 投資有価証券売却益	-	2
12 投資有価証券売却損	-	88
13 持分法による投資利益	54	183
14 売上債権の減少額	2,318	996
15 たな卸資産の減少額	91	452
16 仕入債務の減少額	408	781
17 未払消費税等の減少額	55	41
18 破産更生債権の減少額	-	149
19 その他資産の増加額	172	55
20 その他負債の減少額	152	77
21 割引手形の減少額	752	221
小 計	1,075	1,627
22 利息及び配当金の受取額	2	14
23 利息の支払額	60	269
24 法人税等の支払額	46	22
営業活動によるキャッシュ・フロー	971	1,349
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 定期預金の預入による支出	-	400
2 定期預金の払戻による収入	-	600
3 有形固定資産の取得による支出	60	233
4 投資有価証券の取得による支出	4	25
5 投資有価証券の売却による収入	-	133
6 貸付金の回収による収入	0	4
7 その他投資等の増加額	13	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	77	295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の増加額又は減少額( )	234	1,434
2 長期借入れによる収入	-	1,480
3 長期借入金の返済による支出	289	971
4 自己株式の取得による支出	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	55	927
現金及び現金同等物の増加額	837	125
現金及び現金同等物の期首残高	2,533	2,408
現金及び現金同等物の期末残高	3,371	2,533

#### 4. 生産、商品仕入、受注及び販売の状況

全セグメントの売上高の合計、営業利益及び全セグメントの資産の合計額に占める「靴関連事業」の割合がいずれも90%を越えているため、事業の種類別セグメント情報を記載していませんが、生産実績、商品仕入実績及び受注実績については合計額を、販売実績については事業部門に応じて区分して記載しております。

##### (1) 生産実績

事業部門	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)
靴関連事業	2,493	11,472

- (注) 1 金額は販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (2) 商品仕入実績

事業部門	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)
靴関連事業	3,056	17,098

- (注) 1 金額は仕入価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

##### (3) 受注実績

主に見込み生産を行っておりますが、大口需要先に対しては受注生産をすることがあります。

事業部門	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
靴関連事業	4		467	

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

( 4 ) 販売実績

事業部門	当四半期 (平成 17 年 3 月期 第 1 四半期)		前年同四半期 (平成 16 年 3 月期 第 1 四半期)		比較増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
靴小売部門	1,997	25.5	2,024	25.8	26	1.3
靴卸売部門	5,535	70.7	5,470	69.8	64	+1.2
その他	291	3.7	345	4.4	54	15.8
合計	7,824	100.0	7,840	100.0	16	0.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。